



読売新聞社と日本マクドナルドが連携  
読売新聞の販売店（Y C）がマックデリバリーを受託  
全国のマクドナルド店舗で順次展開

株式会社読売新聞グループ本社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山口 寿一）と日本マクドナルド株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼CEO：日色 保）は、読売新聞の販売店（読売センター＝Y C）による配達網を活用し、Y Cスタッフが、マクドナルドが実施する「マックデリバリーサービス」を担い、マクドナルドの商品をお客様にお届けする取り組みを全国で進めていくこととしました。これまで首都圏や兵庫県の一部店舗で先行してY Cがマックデリバリーサービスを受託してきましたが、今月からは1都1府7県のマクドナルド約70店舗（4月末時点）に広げ、その後、全国の店舗に順次展開していく予定です。

マクドナルドは、2010年より“いつものおいしさ”をご自宅やオフィスに“できたてのまま”宅配するサービスとしてマクドナルドクルーがご自宅まで商品をお届けする「マックデリバリーサービス」を開始し、全国の約760店舗にて幅広いお客様にご利用いただいております。一方、Y Cは全国に約6700店あり、日々ご家庭に新聞をお届けしています。今回の連携は、マクドナルドのデリバリーサービスを、地域を知り尽くしたY Cのスタッフが担うことで、より多くのお客様に安心、安全にマクドナルドの食事を楽しんでいただくことを目的としています。これまで一部地域で先行実施した店舗では、Y Cスタッフの迅速な配達と丁寧な接客でご好評をいただいております。全国でY Cが組織的にフードデリバリーを受託するのは初めてとなります。



【Y Cが受託する店舗（4月末時点）】

東京都、神奈川県、埼玉県、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県、大分県、鹿児島県の計9都府県内の計約70店舗。協力Y C計74店。今後も全国に順次展開予定。

<株式会社読売新聞グループ本社のコメント>

「読売新聞の販売店（Y C）の配達力と丁寧なお客様対応を評価していただきマックデリバリーサービスを受託していくこととなりました。Y Cの最大の強みであるデリバリーを通じて地域のお客様に喜ばれるサービスに努めてまいります。」

<日本マクドナルド株式会社のコメント>

「デリバリーをご利用のお客様が増えている中で、地域を知り尽くしたY Cのスタッフの皆さまにマクドナルドの商品をお届けいただけることになりました。この協業により、より多くのお客様にできたての商品をお届けしてまいります。」

<お客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <https://www.mcdonalds.co.jp/>